

■コメント

1. インフルエンザ

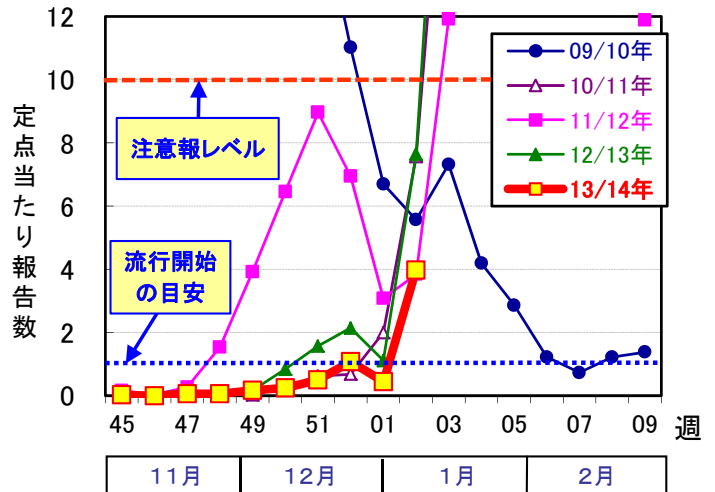
学校の冬休みが終わり、定点当たり3.97人と報告数が増加しました。今後さらに流行が拡大し、1～2週間のうちにも注意報レベル(定点当たり10.0人)を超えると予測されます。

1月9日には、広島市で今シーズン初めてのインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等が1件報告されました。

なお、市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)による迅速診断キット検査結果では、A型陽性が87人、B型陽性が4人報告されています。

寒いが続いていますので、体調管理に十分注意し、手洗い・うがいの励行、咳エチケット、適度な湿度(50～60%)の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取、人混みや繁華街への外出を控えるなど、感染予防対策を心がけましょう。

インフルエンザの流行状況



前週(第1週)は、定点医療機関の年末年始休診の影響により報告数が少なくなっているため、第2週の各疾患の増減の評価及び「定点把握感染症報告状況」(下表)の発生記号の表示は、前々週(2013年第52週)との比較で行っています。

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	143	3.97	7.18	▲	小児科	流行性耳下腺炎	21	0.91	0.61	◀
	咽頭結膜熱	26	1.13	0.35	▶		RSウイルス感染症	12	0.52	0.72	◀
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	1.17	1.07	◀	眼科	急性出血性結膜炎	1	0.13	-	◀
	感染性胃腸炎	326	14.17	11.22	▶		流行性角結膜炎	5	0.63	0.50	◀
	水痘	52	2.26	2.21	◀	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	◀
	手足口病	1	0.04	0.19	◀		無菌性髄膜炎	1	0.14	0.03	◀
	伝染性紅斑	-	-	0.17	◀		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.29	◀
	突発性発しん	6	0.26	0.61	◀		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	◀
	百日咳	-	-	0.13	◀		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	◀
	ヘルパンギーナ	-	-	0.03	◀						

急増減	▲	▲	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	▲	▶	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	◀	▶	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	◀	▶	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	4	女性(30歳代)・1人、男性(80歳代)・3人
5	アメーバ赤痢	1	1	男性(40歳代)
5	麻しん	1	1	女性(0歳)・推定感染地域: 国外

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎
報告数	広島市	第50週	9	31	41	346	55	3	-	13	-	1	14	17	-	1	-	2	3	-	1	
		第51週	18	34	33	360	37	-	-	15	-	-	15	27	-	5	-	1	1	-	-	
		第52週	39	24	20	357	64	3	-	6	-	-	14	25	-	3	-	-	-	-	-	
		第1週	15	5	15	101	19	-	-	3	-	-	8	12	-	3	-	2	-	-	2	
		第2週	143	26	27	326	52	1	-	6	-	-	21	12	1	5	-	1	2	-	-	
定点当たり	広島市	第50週	0.25	1.35	1.78	15.04	2.39	0.13	-	0.57	-	0.04	0.61	0.74	-	0.13	-	0.29	0.43	-	0.14	
		第51週	0.50	1.48	1.43	15.65	1.61	-	-	0.65	-	-	0.65	1.17	-	0.63	-	0.14	0.14	-	-	
		第52週	1.08	1.04	0.87	15.52	2.78	0.13	-	0.26	-	-	0.61	1.09	-	0.38	-	-	-	-	-	
		第1週	0.44	0.24	0.71	4.81	0.90	-	-	0.14	-	-	0.38	0.57	-	0.43	-	0.33	-	-	0.33	
		第2週	3.97	1.13	1.17	14.17	2.26	0.04	-	0.26	-	-	0.91	0.52	0.13	0.63	-	0.14	0.29	-	-	
	全国	第52週	1.90	0.70	1.74	13.86	1.96	0.24	0.08	0.41	-	0.03	0.23	1.16	0.01	0.66	0.01	0.04	0.33	0.03	0.05	
		第1週	2.16	0.24	0.55	4.26	1.25	0.08	0.03	0.15	-	0.01	0.15	0.59	-	0.23	0.02	0.02	0.10	-	0.07	

■STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

報告数	広島市	11月 12月	STD(性感染症)定点												基幹定点											
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチリリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性アンネ クター感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	11月	32	26	6	11	9	2	7	6	1	22	19	3	45	27	18	2	2	0	0	0	0	1	1	0
		12月	17	15	2	8	3	5	7	7	0	20	18	2	32	23	9	3	2	1	0	0	0	0	0	0
定点 当たり	広島市	11月	3.56	2.89	0.67	1.22	1.00	0.22	0.78	0.67	0.11	2.44	2.11	0.33	6.43	3.86	2.57	0.29	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.14	0.00
		12月	1.89	1.67	0.22	0.89	0.33	0.56	0.78	0.78	0.00	2.22	2.00	0.22	4.57	3.29	1.29	0.43	0.29	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
全国	全国	12月	1.95	0.98	0.97	0.74	0.28	0.47	0.46	0.26	0.20	0.75	0.61	0.14	3.29	2.05	1.23	0.57	0.32	0.25	0.03	0.02	0.01	0.04	0.02	0.01

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

■新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
無菌性髄膜炎	発熱(40.3) 肺炎 髄膜炎	9	女	2013/11/21	髄液	エンテロウイルスNT
その他の発疹性疾患	発熱(39.6) 発疹 気管支炎 リンパ節腫脹	1	男	2013/11/24	鼻汁(拭い液)	ヒトヘルペスウイルス6型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2014年第2週(1月6日~1月12日)